

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	産後競技復帰を目指す女性アスリートのためのトレーニング・サポートプログラムの開発
倫理審査委員会承認番号	2024-010-3
研究開始日	2026年2月9日
研究終了日	2029年3月31日
研究目的	本研究は、非妊娠時の身体機能、運動パフォーマンスへの早期回復と障害・疾病予防のためのトレーニング・サポートプログラムの開発を目的とする。
研究対象者	2013年度より文部科学省、2015年10月よりスポーツ庁委託事業「女性アスリートの育成・支援プロジェクト」で産前・産後トータルサポートを受けた選手
研究概要	上記期間中に、産前・産後トータルサポートで測定した医科学データを、専門分野毎に解析し論文、学会等において公表する。得られた知見をもとに、既存のサポート内容の見直しを行い、今後の産後競技復帰を目指すアスリートのトレーニングおよびサポートプログラムにつなげていく。
研究に用いる情報の種類	年齢、性別、競技種目名、障害の部位、既往歴、妊娠週数、分娩様式、出産歴、分娩時裂傷、分娩時出血量、周産期合併症、口腔内所見、骨密度検査、血液検査、経腹超音波所見、アライメントチェック所見、身体組成、形態計測、姿勢チェック及び足圧中心軌跡、筋力測定（推定1回挙上最大重量、BIODEX）、栄養調査（食事摂取状況調査、生活活動調査）、心理検査（エンジンバラウツ尺度、JISS心理競技検査、育児感情尺度、半構造化面接）、コンディション評価、トレーニング内容、競技復帰時期、競技成績
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	本研究の資金源は、女性アスリート研究・支援プロジェクトです。 本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	能瀬さやか スポーツ医学研究部門
研究分担者	(スポーツ医学研究部門) 半谷美夏、重本理花、宮本由記、小島佑基、三ツ山晃弘、豊島由佳子、柏木由美子、先崎陽子、熊井康之、菊池和絵、大西貴弘、笠原順、岡納竜之介、米川佳寿美、亀井明子、高井恵理、妙圓園香苗、濱野純、田村尚之、亀岡舞、鈴木章、高嶋直美、田中彩乃、平瀬百合子、立谷泰久、近藤みどり、本郷由貴、関口邦子、山下大地、秋元萌子、寶崎加那絵、川邊莉香 (スポーツ科学研究部門) 窪康之、中村真理子、松林武生、袴田智子、内沢彰、星大輔 (フリーランス) 石井美子、添島予理、横田涼 (横浜市スポーツ医科学センター) 井上夏香
問合せ先	能瀬さやか・スポーツ医学研究部門・03-5963-0211・ sayaka.nose@jpnspport.go.jp